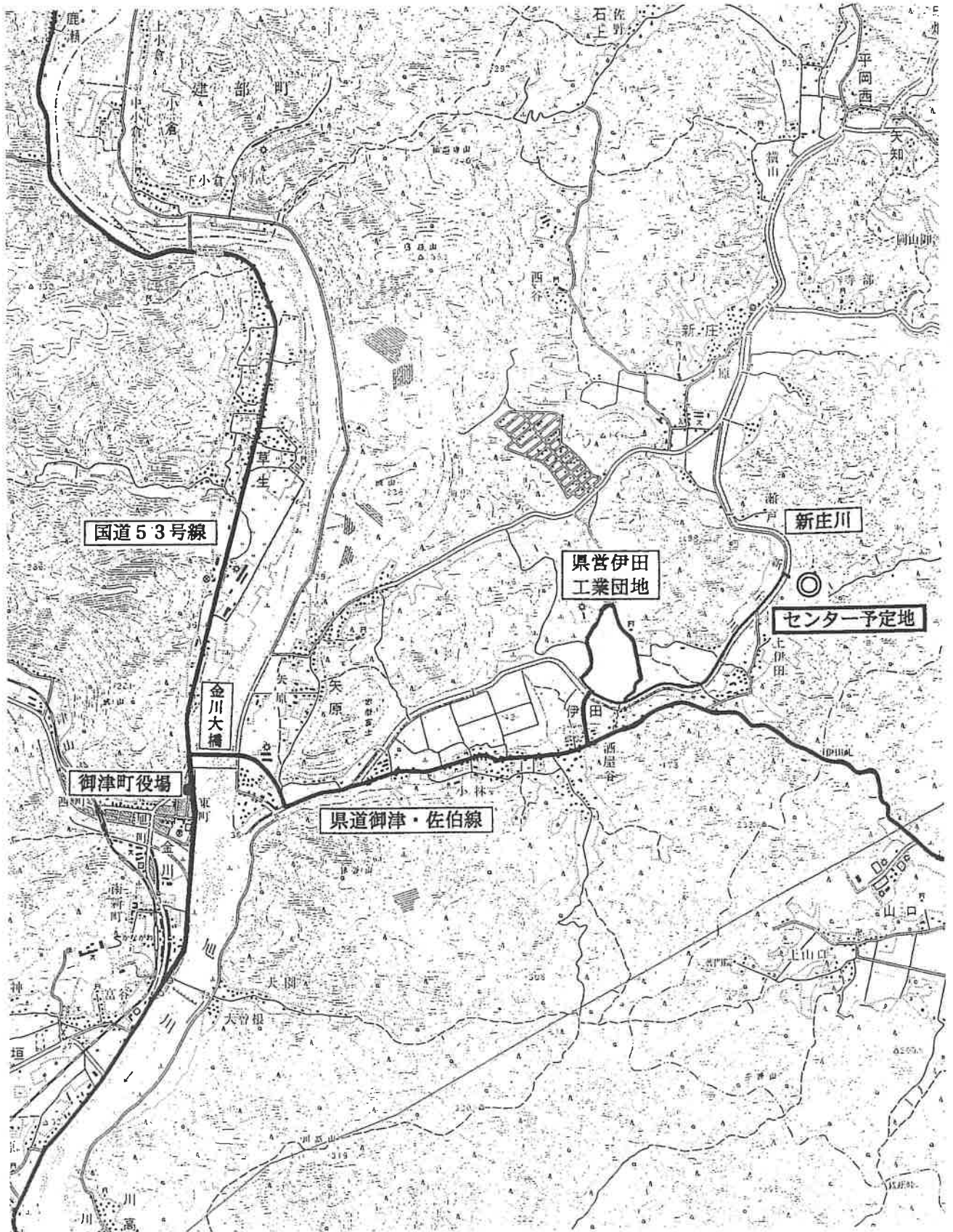


事業評価調書 参考資料

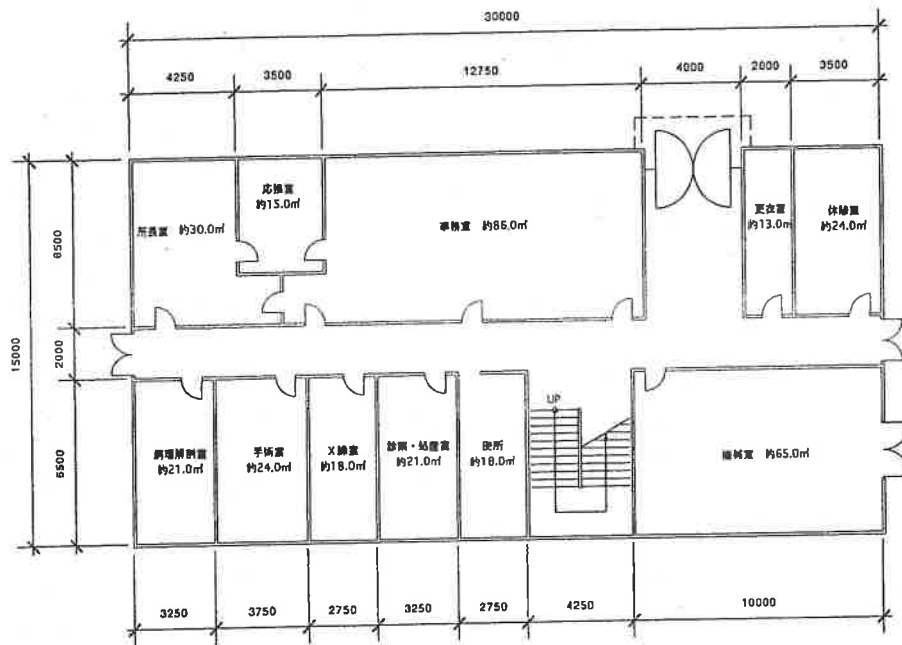
——岡山県動物愛護センター——

保 健 福 祉 部

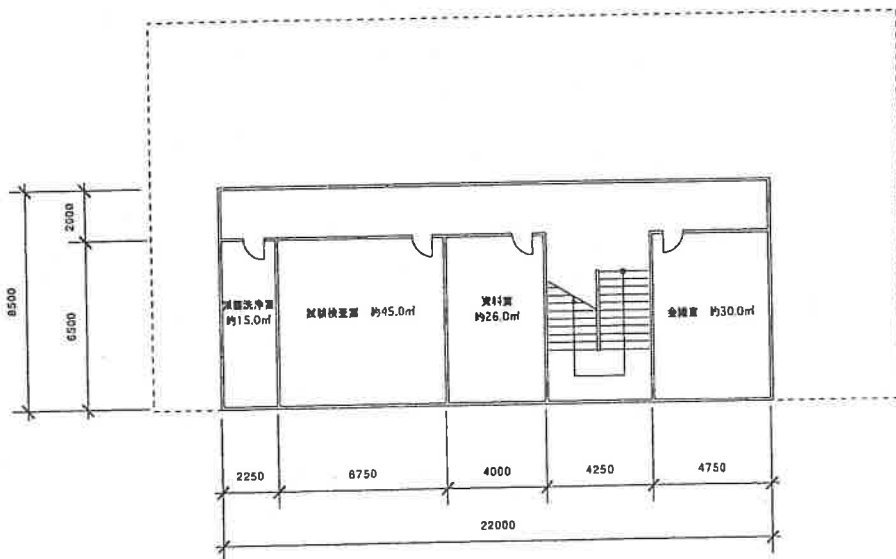
岡山県動物愛護センター位置図



管 理 棟



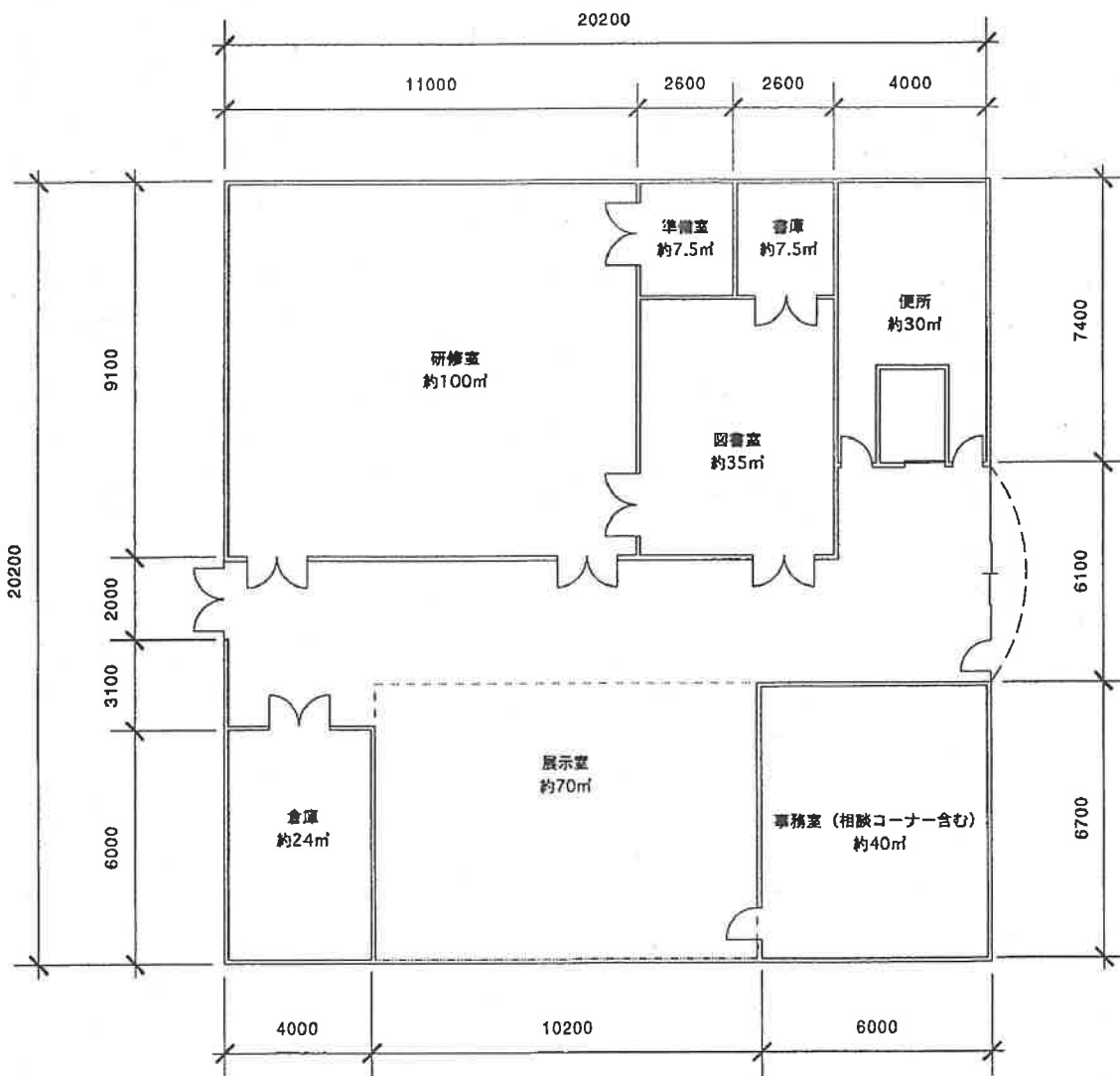
1階 450m²



2階 187m²

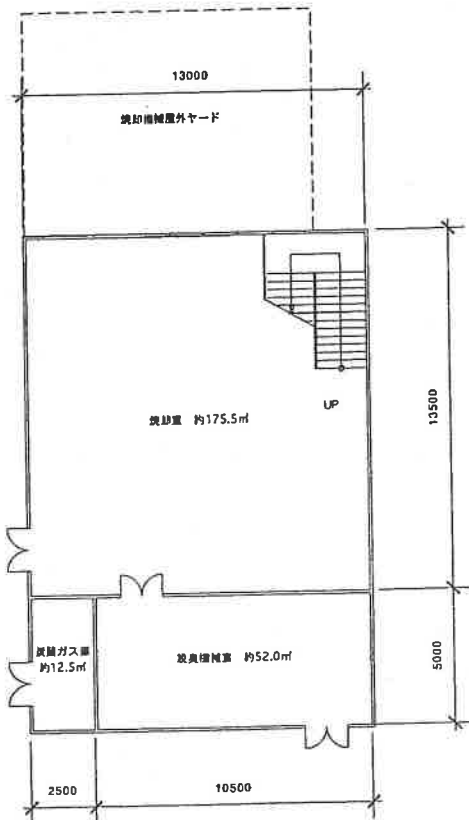
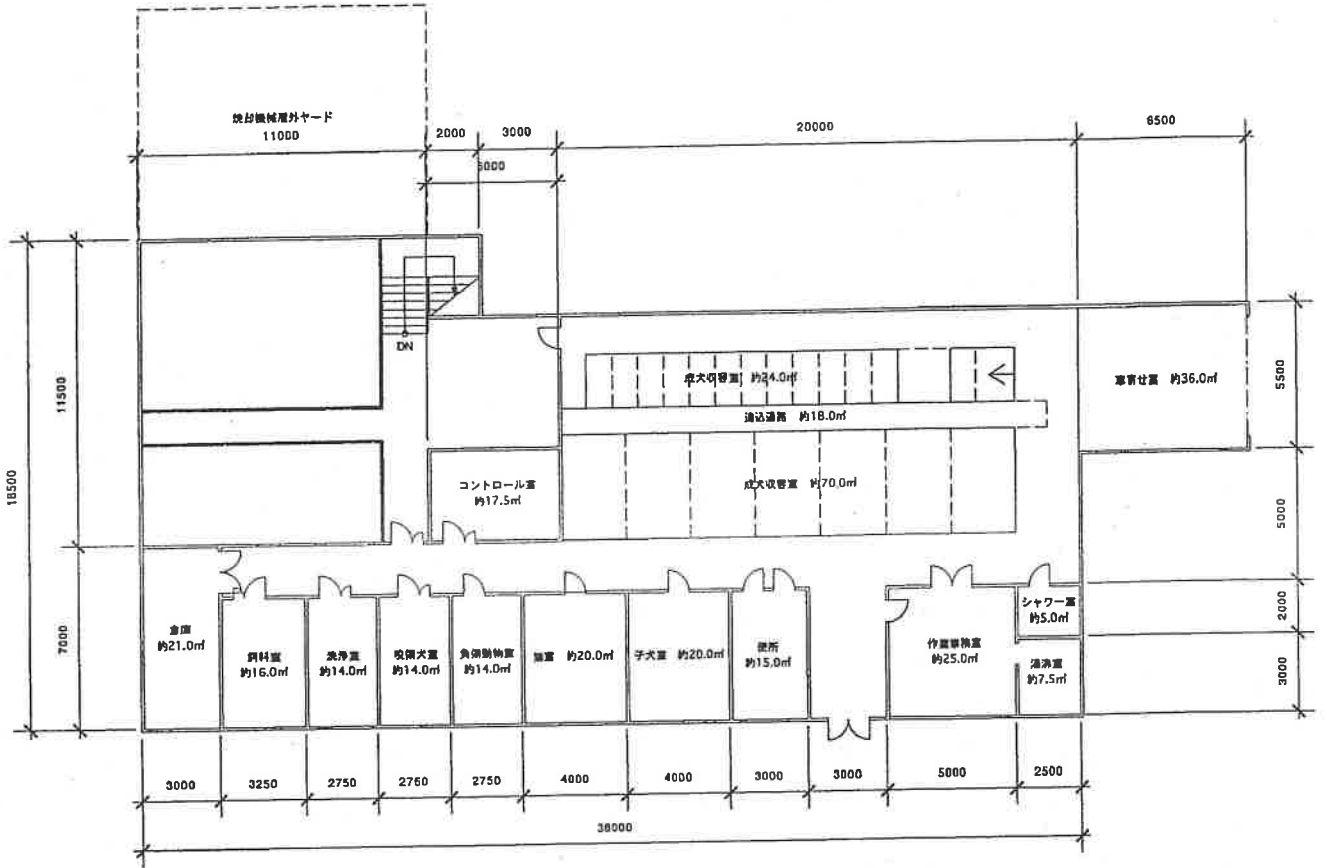
面積約637m²

愛護館



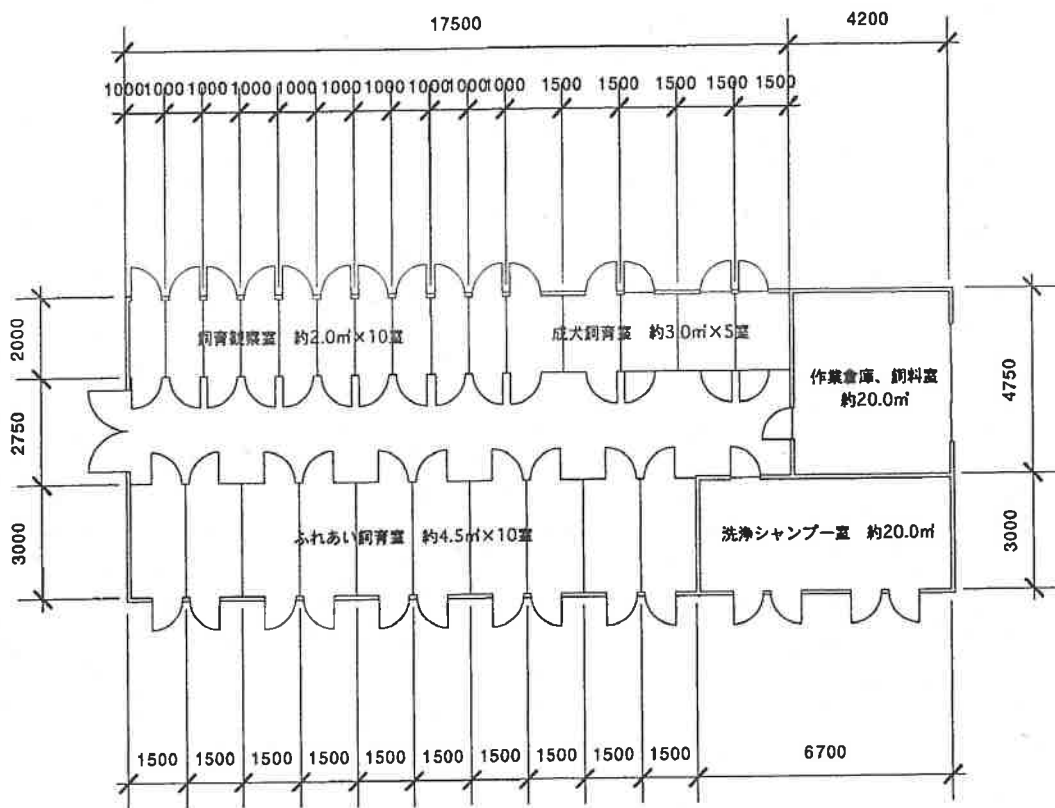
面積約408㎡

収容棟



合計面積 約740.0㎡

ふれあい飼育棟



合計面積 約160.0m²

昨年度(平成12年度)における抜本的見直しについて

1. 従前の計画の状況

[事業概要]

動物行政の推進のため、保護管理、収容処分、人畜共通感染症の調査研究などの機能を集約するとともに、動物愛護思想の普及啓発、適正な飼育の相談指導の他、各種情報の収集や提供などを総合的に実施する拠点施設を整備する。

[施設整備予定地]

御津郡御津町上伊田地内

[施設概要]

・動物愛護施設(12棟:2,773.4㎡)

愛護館、ふれあいドーム・野外ステージ、ふれあい飼育棟・飼育観察棟、小動物飼育舎、納骨堂・火葬炉、鳩飼育舎、フライングゲージ、ログキャビン、休憩所、便所棟、その他(動物霊園、広場・園路)

・動物行政施設(3棟:1725.7㎡)

管理棟、収容棟(処分施設)、車庫

[概算事業費]

33.7億円(うち既支出額:8.1億円)

*施設は未着手

2. 事業評価委員会意見(H12.12.25)

現施設の老朽化の状況等に鑑み、事業実施の緊急性は高く、その必要性はあると考えるが、基本計画における施設の規模と内容については見直しを図るべきである。なお、この事業の実施にあたっては、地元と十分に協議しながら進めることが重要と考える。

3. 県としての今後の方針(H12.12.25)

既存施設の老朽化状況等を踏まえ、適正な事業規模、内容に見直した上で、事業化を図る。

動物愛護センター建設費の見直し状況

(単位：億円)

区 分	当初計画 ①	計 画 変 更 後			増 減 ④-①	主 な 増 減 理 由	
		実 施 済 ②	今 後 実 施 ③	計 ②+③=④			
工 事 費	用地取得費	0.9	0.9	0	0.9	0	
	基盤整備費	9.2	6.3	2.5	8.8	△0.4	事業規模縮小 △0.4
	建物整備費	18.4	0	12.9	12.9	△5.5	施設整備中止 △3.2 ・火葬炉・納骨堂 ・小動物飼育舎 ・鳩飼育舎 ・フライングゲージ ・ログキャビン ・休憩所 施設規模縮小 △3.5 ・管理棟 ・愛護館 ・ふれあい飼育棟 ・ふれあいステージ ・屋外トイレ 環境保全対策設備 +1.2
	小 計	28.5	7.2	15.4	22.6	△5.9	【※当初計画未着手工事費(①-②)21.3】
そ の 他	計画・設計等	1.4	0.5	1.2	1.7	+0.3	設計変更 +0.3
	県事務費等	3.8	0.4	0.5	0.9	△2.9	機器等初度調弁費 △2.5 現場管理費等 △0.4
	小 計	5.2	0.9	1.7	2.6	△2.6	【※当初計画未着手経費(①-②) 4.3】
事業費合計		33.7	8.1	17.1	25.2	△8.5	【※当初計画未着手事業費(①-②)25.6】

他府県の動物愛護センターの状況

(単位：頭・匹、人)

府県名	開設年度	犬・ねこ処分数			平成12年度 犬・ねこ 譲渡数	平成12年度 年間施設 利用者数
		開設前年度	平成12年度	年平均減少率		
A	昭和61年度	33,016	13,369	△ 5.85%	238	2,000
B	昭和62年度	47,005	14,517	△ 8.05%	836	2,700
C	昭和63年度	17,828	8,370	△ 5.65%	205	625
D	平成元年度	8,723	8,720	△ 0.01%	110	15,000
E	平成2年度	4,115	1,492	△ 8.80%	24	300
F	平成6年度	14,833	7,437	△ 9.39%	138	65,000
G	平成10年度	14,181	11,972	△ 5.49%	73	29,100
H	平成10年度	10,244	8,860	△ 4.72%	79	10,000
計	8施設	149,945	74,737	—	1,703	124,725
平均	—	18,743	9,342	△ 6.00%	212	15,590
岡山県	—	(10,941)	—	—	0	0

- (注) 1 本表は昭和60年度以降に設置されて動物愛護関係業務を実施している8府県(宮城、秋田、栃木、千葉、愛知、京都、兵庫、山口)への照会結果を取りまとめたもの
 2 開設後3年度を経過していない3施設(山梨、長野、和歌山)については対象から除外
 3 A県については犬の処分数のみ計上(センター設置前のねこ処分数の統計資料なし)
 4 本県の「犬・ねこ処分数」は平成12年度の全県下における実績数

動物愛護センターで実施予定の動物愛護関係事業

1 子犬等の譲渡事業

県が引き取った子犬、子ねこ等にできるだけ多くの生きる機会を与えるため、センターにおいて一定の期間飼育して健康管理を行った上で、終生愛情と責任をもって適正に飼育することができる一般の希望者を募集して無償で譲渡していく。

2 動物とのふれあい教室

動物とのふれあいを通じて命の尊さを慈しむ心を育んでもらうため、幼児や児童等を対象とした動物とのふれあい教室をセンターにおいて計画的に実施するとともに、必要に応じて出張ふれあい教室も開催していく。

3 各種講習会の開催

犬の習性、行動等に関する正しい知識を普及することにより適正飼養を推進し、ペット動物をめぐるトラブル等の発生を未然に防止するため、飼い方講習会、しつけ方教室等の実技を交えた講習事業をセンターにおいて定期的を開催していく。

4 動物なんでも相談事業

電話、来所による動物なんでも相談事業をセンターにおいて実施し、飼い主等からの飼育や健康管理等に関する相談に適切に対応することにより、人と動物とのより良い関係づくりに向けて積極的に取り組んでいく。

5 犬・ねこの里親情報仲介

犬やねこの里親探しの相談が多く寄せられていることから、民間の動物愛護団体等とも連携して適切な助言及び情報提供に努めるとともに、飼い主に対して個別に繁殖防止の措置を講じるよう奨励し、放棄される犬やねこの絶対数の減少を図っていく。

6 動物愛護のネットワークづくり

センターを拠点として「ふれあい動物友の会」の会員募集を積極的に行うなど、動物愛護を推進するための支援者のネットワークを県内各地域に広げて行き、官民が協力しながら動物愛護精神の高揚に取り組んでいく。

7 動物愛護フェスティバルの開催

動物愛護と適正飼養についての県民の理解と関心を深めることを目的として、センターのふれあい広場、ステージ等を活用し、動物愛護に関する普及啓発のための各種イベントを実施していく。

(付表1) 施設収支の見直し
収支見直し算出表(性)

- ・人件費は、県職員の人件費を計上する。
- ・光熱水費は、当初計画時の基本設計等を基に試算する。
- ・その他管理費は、当初計画時の基本設計及び平成13年度予算額等を基に試算する。
- ・修繕費及び事業費は、平成13年度予算額等を基に試算する。
- ・物価上昇率は1%/年とした。

	初年度	2年目	3年目	4年目	5年目
収入					
施設利用料					
その他事業収入					
その	1,891	1,759	1,636	1,521	1,415
他の					
計	1,891	1,759	1,636	1,521	1,415
人件費	145,819	147,277	148,750	150,238	151,740
光熱水費	24,580	24,826	25,074	25,325	25,579
修繕費	2,858	2,887	2,916	2,945	2,975
その他管理費	32,075	32,396	32,720	33,047	33,377
事業費	49,461	49,955	50,455	50,960	51,470
その他支出額					
計	254,793	257,341	259,915	262,515	265,141
収支差額	△252,902	△255,582	△258,279	△260,994	△263,726
差額	223,419	225,834	228,234	230,648	233,076
市町	29,453	29,748	30,045	30,346	30,650
借入金					
その他					
計	252,902	255,582	258,279	260,994	263,726

(付表2) 類似施設の状況
類似施設運営基準

・次の基準を満たす他県の動物愛護管理センター
① 施設規模(敷地面積及び施設構成)が岡山県動物愛護センターと同程度であること。
② 収容処分施設と動物愛護普及啓発施設を併設していること。

施設名	運営主体	開設年月	A 建物建築費 (千円)	B 延床面積 (㎡)	A/B 建築単価 (円/㎡)	C 利用者数 (人/年)	D 利用料収入 (千円/年)	E 施設運営費 (千円/年)	E/B 運営単価 (円/㎡)	D/E 収支割合 (%)	備考
岡山県動物愛護センター	岡山県	平成17年度(予定)	1,291,792	2,257	572,350	15,000	0	60,710	26,900	—	
A 動物愛護センター	県	平成12年度	3,130,940	4,147	754,990	140,000	0	91,802	22,140	—	
B 動物愛護センター	県	平成10年度	904,306	1,626	556,150	10,000	0	37,495	23,060	—	
C 動物保護管理センター	県	昭和62年度	785,140	1,848	424,860	2,700	0	71,588	38,740	—	
D 動物保護管理センター	県	昭和57年度	846,505	1,153	734,170	30,000	0	34,983	30,340	—	

(注) 1 本表は施設設置者への照会結果を取りまとめたもの。
2 施設運営費は光熱水費、修繕費及びその他管理費の合計額とする。